

上田で映画「シンペイ 歌こそすべて」を鑑賞

上原 昇 (2組)

今回も映画の話でお付き合いください。

当HP(10月9日付)で宮原豊君(9組)が映画「シンペイ 歌こそすべて」の紹介をしています。中山晋平(1887-1952)といえば我々の祖父母時代の人です。「シャボン玉」「ゴンドラの唄」「東京音頭」などで誰でも知っている作曲家ですが、長野県中野市出身だというのは意外と知られていないのではないのでしょうか。

この度、上田市在住の神山(こうやま)征二郎監督(1941年、岐阜県生)が作った映画「シンペイ 歌こそすべて」が11月22日から長野県(上田含む)で全国先行公開され、話題になっています。

たまたまこの日、上田に帰省していた筆者は、アリオ内のTOHOシネマズ上田に立ち寄り、上映初日鑑賞をしてきました。

上田駅を降りるとお城口前には大きな映画宣伝の幕が待ち受けていました。(写真1)

この映画は長野県が後援、中野市、上田市、須坂市、松本市、長野市が協力している長野県さらには上田市PRの映画でもあります。

アリオ店内に設営されている映画コーナーにはこの映画のロケ地マップが置いてあり、それを見ると上田市内では城址公園西櫓、信大繊維学部、上田蚕種を始め多くの場所で撮影されたことがよく分かります。(写真2)

私のよく知っている別所温泉の某旅館では露天風呂のシーンを撮影したそうですが、何故か編集でカットされていたとのこと。

それにしても興味深いのは、主要キャストの殆んどが二代目の俳優(歌手)だったことです。まず主役の晋平役を演ずる歌舞伎役者中村橋之助(4代目)は中村芝翫・三田寛子の長男、島村抱月役の緒方直人は緒形拳の息子、野口雨情役の三浦貴大は三浦友和・山口百恵の息子、西條八十役の渡辺大は渡辺謙の息子、歌手佐藤千代子役の真由子は津川雅彦・朝丘雪路の娘といった具合で、皆さん、親のいくつもの光を背にそれぞれ持ち味を出して好演していました。

映画の中で我々に関連のある話としては、映画パンフ記載のロケ場所のひとつに島田甲子雄君(1組)のお宅がありますが、観ていてもどの場面か分かりませんでした。

島田邸は神山監督の「ラストゲーム 最後の早慶戦」(2008年8月公開)でも撮影場所となっていたとのこと。

宮原レポートにも登場する土屋貴子さん(晋平の母親役)は丸子実業高校出身の女優さんで、本作では重要な役を丁寧に演じています。音大でバイオリンの指導をする場面では中澤きみ子さん(染谷丘高校出身で世界的に有名なバイオリニスト、2013年関東同窓会新年会で演奏)が登場します。

子供のころに歌ったり聞いたりした懐かしい歌(唄)、どこかで見たことのある信州の自

然や街並みなどが存分に楽しめる贅沢な映画といえましょう。

上田以外での公開は来年の1月10日になるとのことですが、同期諸氏も映画館に足をお運びください。

<https://shinpei-movie.com/>



写真1

上田駅前の大きな映画宣伝ポスター

写真2

アリオ内の映画PRコーナー

(2024年11月23日記)

